

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日: 令和5年6月5日

作成者: 浅井義也

団体名	日本郵趣協会 関西地方本部 芦屋郵趣会
活動月日	令和4年11月12日(土)~11月14日(月)
事業名	世界の切手展(アシペックス'22)
場 所	芦屋市民センター 3F 常設展示室
活動内容	<p>切手収集は年齢にかかわらず手軽にできて楽しめる趣味です。今年では会員12名による世界の切手を16のテーマ別に展示しました。内容は「美術」、「慶弔」、「地球」、「鉄道」、「サッカー」、「メータースタンプ」、「中国」、「沖縄エコーはがき」など多岐にわたりました。</p> <p>今年では、時節柄、「ウクライナ事情」、「エリザベス女王の生涯」の作品が展示され来訪者から大いに興味を持って見て頂きました。</p> <p>受益者数: 80名 参加者数: 150名</p>
活動成果	<p>切手展には150名を超える芦屋市民が参加しました。切手展で会員と市民との交流を深めることができました。切手展を通して切手の収集の楽しみを理解して貰えました。特に普段、切手にあまり興味がない若者や女性にも今年では「ウクライナ」と「エリザベス女王の生涯」の2作品は大いに関心を集めました。普段は一般市民との交流は少ないですが切手展を通して芦屋市民に芦屋郵趣会の存在を知らしめた効果は大きいと思います。今回も、切手展の開催にあたり今年も芦屋市民センターのご協力とご支援を頂いたことを深く感謝いたします。</p>
今後の展望	<p>このような事業(切手展)は過去20年以上開催されています。市民の参加も年々増加しており、関心の深さが思われます。小さな1枚の切手ではありますが、それから醸し出される多くの興味が深く感じられます。今後もこの切手展を継続して開催して行きたいと思います。</p>